

平成 29 年 11 月

各 位

精神科七者懇談会「臨床研修指導医講習会」
運営委員会 委員長 小島 卓也

平成 29 年度 精神科七者懇談会「臨床研修指導医講習会」開催について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

医師臨床研修制度が平成 16 年度に必修化され、精神科は当初必修科目でしたが、制度の見直しが行われ今年選択必修科目とされています。しかしながら 20 年度改定後も精神科を選択する人は 90 数パーセントおり、重要性が認識されていると理解できると共に入院患者を受け持ってレポートを作成する疾患すなわち A 疾患に統合失調症、気分障害、認知症の 3 疾患が入っていることが、現在の状況を作り出している重要な要因と思われまます。全人的医療を実践する医師になるためにも、精神科研修は必須であると言えます。

さきに国は第 6 次地域医療計画においては、4 疾病 5 事業に精神疾患を加え、5 疾病 5 事業となり、各都道府県の地域医療計画ではこれを踏まえた計画が策定されました。今後精神疾患対策は国の重要な施策として展開してまいります。

平成 22 年度から国の指針に則った指導医講習会を修了した者でないと臨床研修病院での指導医登録ができなくなりました。精神科七者懇談会は毎年継続的に当該講習会を開催し、指導医を希望する精神科医の要望に応えると共に、有資格者のターンオーバーを図って参りました。

また、平成 26 年に日本専門医機構が発足し、専門医制度も大きく変わりました。精神科専門医の養成は日本精神神経学会が担うことになっておりますが、専攻医の指導をする指導医の資格要件に成人教育理論に則った指導法の習得に関するワークショップの修了が入っており、本講習会の修了者及び今後受講し修了する者はこの資格要件を満たすとされております。未受講の方はこの機会に是非受講されることをお勧めします。

本年度も下記日程で開催します。各回定員 50 名ですので、お早めにお申し込み下さい。

謹白

- 第 1 回 平成 30 年 1 月 20 日（土）～21 日（日） 日精協会館（東京都港区）
- 第 2 回 平成 30 年 3 月 10 日（土）～11 日（日） 福精協会館（福岡市中央区）
- 第 3 回 平成 30 年 3 月 24 日（土）～25 日（日） 北斗会看護専門学校（大阪府豊中市）

事務局

社会医療法人城西医療財団 城西病院内（担当：秘書室 市川）

〒390-8648 長野県松本市城西 1-5-16

TEL 0263-33-6400 FAX 0263-33-9920 E-mail sec@shironishi.or.jp

平成29年度 精神科七者懇談会「臨床研修指導医講習会」

カリキュラム

1日目

時刻	プログラム	内 容	方法	主担当	各グループ担当 (ファシリテーター)	時間 配分	成果物	記録者
9:00	開講式	主催者 挨拶 厚生労働省 実行委員長挨拶, 講師紹介, オリエンテーション, プレテスト				5 5 20		W1 グループ 担当
9:30	医師臨床研修制度	医師臨床研修制度について 厚生労働省	ミニレクチャー			40		
10:10	アイスブレーキング	アイスブレーキング 他己紹介, もっとも印象に残った学習体験	全体発表			70		
11:20	ワークショップ	テーマ 「研修医に精神科で習得させること —医師臨床研修の理念とプライマリケアの 基本的診療能力を身につけるために—」	オリエンテーション ワークショップ 全体発表・討論			10 30 25	○	
12:25	昼食					40		
13:05	学習理論	成人教育	ミニレクチャー			15		W2 グループ 担当
13:20	カリキュラムプランニング	カリキュラム目標設定	ミニレクチャー			15		
13:35	目標設定	テーマの設定: 問題点の抽出と目標設定 1. 精神科におけるプライマリケア 2. 精神症状の捉え方の基本 3. 精神疾患(A疾患)に対する初期対応と治療 4. 認知症疾患対策について 5. 症例カンファレンスの進め方 6. デイケア等の社会復帰や地域支援体制の理解 発表討論	オリエンテーション ワークショップ 全体発表・討論			10 50 30	○	
15:05	ワークショップ	テーマ 「研修病院の院内体制の立ち上げ」	オリエンテーション ワークショップ 全体発表・討論			10 30 30	○	
16:15	休憩					10		
16:25	計画づくり、評価	カリキュラムの計画づくり: 方略(方法+戦略) どう評価するか	ミニレクチャー			20		W3 グループ 担当
16:45	研修医への学習支援 I	テーマ: 学習方略の計画づくり(基礎編) 研修医への指導に関して具体的な学習支援のあり方を検討 1. 精神科におけるプライマリケア 2. 精神症状の捉え方の基本 3. 精神疾患(A疾患)に対する初期対応と治療 4. 認知症疾患対策について 5. 症例カンファレンスの進め方 6. デイケア等の社会復帰や地域支援体制の理解 中間発表	オリエンテーション ワークショップ 討論, 総括			10 50 40	○	
18:25	夕食					30		
18:55	医療面接	ロールプレイ(講義+演習) ・うつ病 指導チェックリストを修正 研修医へのフィードバック方法, 指導チェックリストを基に ロールプレイ(研修医役, 指導医役, 患者役, 家族役, 評価者役) 指導方法: コーチング技法(講義)+演習	ミニレクチャー グループに分かれて演習 ワークショップ ワークショップ 全体発表・討論 ミニレクチャー グループに分かれて演習			20 20 30 20	○	
20:25	明日の説明					10		
20:35 21:45	意見交換会 「講習会の進め方」	指導医の役割/精神科プライマリケアとは何か				70	○	

2日目

	プログラム	内 容	方法	主担当	各グループ担当 (ファシリテーター)	時間 配分	成果物	記録者
9:00	医療安全	講義＋演習	オリエンテーション ワークショップ 全体発表・討論 ミニレクチャー			5 30 20 15	○	W4 グループ 担当
10:10	ふり返り	学習理論, カリキュラムプランニング, 医療面接の再認識				5		
10:15	休憩					5		
10:20	症例カンファレンス	精神科の症例カンファレンス(統合失調症) 症例カンファレンスにおける研修医の主体的学習参加について考える	オリエンテーション ロールプレイ 全体討論 修正版ロールプレイ			5 20 25 20	○	W5 グループ 担当
11:30	EBM	精神科治療のEBM	ミニレクチャー			30		
12:00	医療の社会性	多剤投与と治療コンプライアンス —向精神薬の使い方—	ミニレクチャー			55		
12:45	昼食					40		
13:25	指導医の在り方 I	「今の研修医は卒前教育で何を学んでいるか」	ミニレクチャー			25		
13:50	研修医への学習支援 II	テーマ: 評価の計画づくり(基礎編) 学習方略とともに評価をつけて完成させる	オリエンテーション ワークショップ 全体発表・討論			10 45 30	○	W6 グループ 担当
15:15	指導医の在り方 II	指導ガイドラインについて —到達目標と修了基準にふれて—	ミニレクチャー			20		
15:45 16:30	閉講式	ポストテスト, 受講者の意見, 各講師からの講評				45		